

# かしわの木

## 子どもたちの成長を願って

～今年度もよろしく願いいたします～

園長 片桐 由博

4月に入ってからは温かな日が続き、今年も桜の開花が早まりそうです。しかし、入園式が行われた昨日は今までの陽気とは一転、あいにくの雨と寒さを感じるような天候でした。今年度は年長児28名、年中児19名、年少児13名、満3歳児10名の計70名でのスタートとなりました。あらためて、ご入園・ご進級、誠におめでとうございます。

始業式では、子どもたちは進級した喜びに満ちていました。一つお兄さん、お姉さんになった子どもたちに「こんなことをできるようになってほしい」という願いを話し、最後に担任の先生等を発表しました。発表を聴いて思わずガッツポーズをする子どもや、そうなのかとちょっと残念そうな顔をする子どももありましたが、その後のお部屋では、みんな楽しそうに活動していました。

進級は「大きくなった」ということを実感できる大切な機会です。遊びの上では、今まで使うことができなかつた物を使えるようになったり、今まで憧れだったことが自分で実現できるようになります。年長さんは、新入園児のお世話やクラスでの係活動など、生活の上でもあこがれの仕事が待っています。しかし、実際には遊びの上でも、まだ上手に遊具を使えなかつたり、思うように新入園児のお世話ができなかつたりといった「なりたい自分」と「実際の自分」とのギャップを感じてしまうこともあるかもしれません。それでも園では、小さな「出来たこと」を認め、一人一人が自分の成長した部分を感じられるようにしていきますので、ご家庭でも「〇〇組になったのに」ではなく「〇〇組になったから」と、お子さんの良さを見つけていただくようお願いいたします。

年度末からのお休み中に、保育室をはじめ、ホールにエアコンが設置されました。昨夏のような暑さに対しても、幾分涼しく生活できるはずですので、保護者の皆様も少し安心できると思います。この休み中には、職員でコロナ感染がありましたので、玄関での手指消毒を継続していきます。また、マスクの着用については、家庭の判断で行ってください。

今年度も保護者の皆様には変わらぬご理解ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。